

国鉄改革完遂！

当たり前の労働運動
を前進させよう！

J R東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68

NTT 054-284-3608

FAX 054-284-6365

発行責任者 山本繁明

2014年 3月 9日 No.20

ビキニ被曝から60年 核兵器／ー！原発／ー！リニア／ー！

1954年3月、マーシャル諸島ビキニ環礁のアメリカ水爆実験によって、焼津の遠洋マグロ漁船「第五福竜丸」が「死の灰」（放射性降下物）を浴びて、全乗組員23人が被曝。半年後に、急性放射能病で闘病中の無線長の久保山愛吉さんが、亡くなりました。

あれから60年が経ちました。しかし、

現在、日本は核兵器5000発分以上にあたる「プルトニウム」を保有しています。

現在、日本は危険な放射性廃棄物を産み出す「原発」を再稼働させようとしています。

現在、日本は電力を大量消費する「リニア中央新幹線」を国策として建設しようとしています。これで、安全・安心・平和な社会が本当に実現できるでしょうか？



3月1日、静岡市常磐公園で「被災60周年3.1ビキニデー全国集会」が開催され、私たちもJ R総連静岡県協、静岡県9条連の仲間たちとともに、横断幕や配布ビラを用意して参加しました。集会には、約300名が結集し、福島第一原発事故の被害に苦しむ福島からの提起や高校生平和大使の報告などを受

け、ビキニ被害者への補償や核兵器廃絶、原発再稼働反対や廃炉を訴えて、繁華街をパレードしました。

私たちは、核のない安全・安心・平和な社会をめざして取り組んでいる仲間と連帯し、これからも行動に参加していきます。

